

# クラウドゲートウェイサービスの概要 およびデモ

2018年6月21日  
学術情報基盤オープンフォーラム2018

国立情報学研究所  
クラウド基盤研究開発センター／クラウド支援室  
西村 健



- 大学・研究機関のクラウド利活用を様々なシーンでサポート

## NIIのクラウドサービス

クラウド利活用

SINETクラウド接続サービス

**クラウドゲートウェイサービス**

オンデマンドクラウド構築サービス

提供中

提供中

2018年度予定

クラウド調達

学認クラウド 導入支援サービス

提供中

クラウド導入検討

学認クラウド 導入支援サービス

提供中

# クラウドゲートウェイサービス

- 大学・研究機関の認証基盤とクラウドの橋渡し -

# クラウドゲートウェイ

=あなたが利用できるサービスを一覧にしたポータル

## ■ 自身の所属機関で利用可能なサービスが一覧できる

- 機関毎のカスタマイズ（契約・連携しているサービスの指定/入力）
- 個人毎のカスタマイズ（並び順の変更や独自サービスの追加）



Cloud Gateway MYグループ

検索 XXXX XXXX さん Menu

あなたの所属機関で利用できるサービスの一覧です。

 Fshare グループ表示	 FaMCUs グループ表示	 meatmail グループ表示
 meatwiki グループ表示	 研究クラウドAIC グループ表示	 研究クラウドG... グループ表示
 学認JIRA __ グループ表示	 staff.nii.ac.jp グループ表示	 NSI Requester Portal グループ表示
 isMemberOf属性確... グループ表示		

クラウドゲートウェイはこのような問題を解決します。

### ■ ガバナンスの問題

教職員がそれぞれクラウドと契約して利用していませんか？

➤ Box? Dropbox? OneDrive? 他のクラウドサービス？

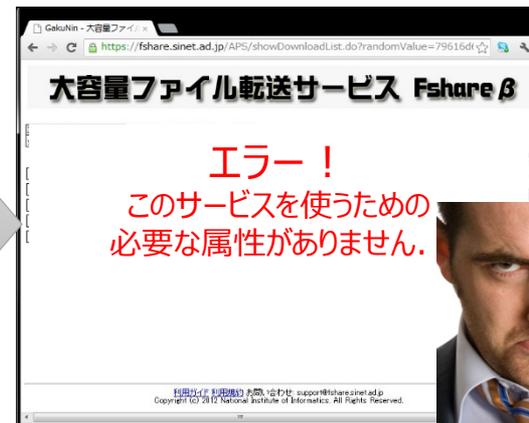
→大学としての利用状況が把握できない。ノウハウの集約など効率も悪い。

■ 契約・連携している外部サービスの広報不足  
「知る人ぞ知る」サービスになっていませんか？

■ 大学がそれぞれ独自のポータルを作成する、のは効率が悪い  
➤ 更新が不十分だったり、図書館がe-Journalだけを管理していたり…

クラウドゲートウェイはこのような学認(※)参加時のトラブルを解消できます。

- 学認参加の全サービスが利用できると思ったら大間違い
  - 機関契約していなかったり
  - 所轄委員会の承認が得られていなかったり
- 「使える」と思ってアクセスしたら使えない、なんでだ、というトラブルも少なくない
- サービスからは「見えそう」に見える

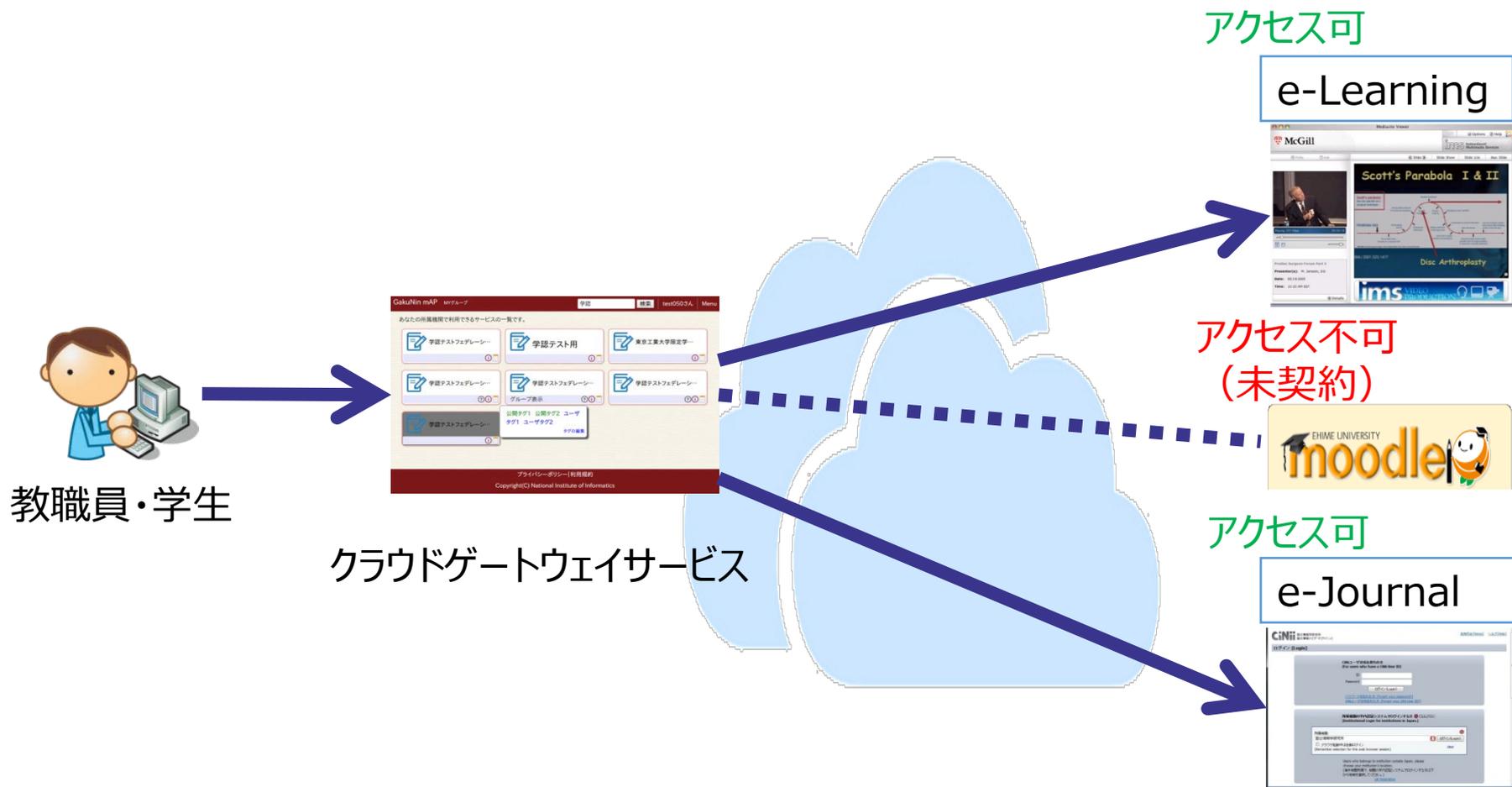


どれどれ、NIIで認証…っと パスワードを入れて…っと

※学認 - 大学・研究機関の認証基盤と商用・非商用のオンラインサービスのための枠組み

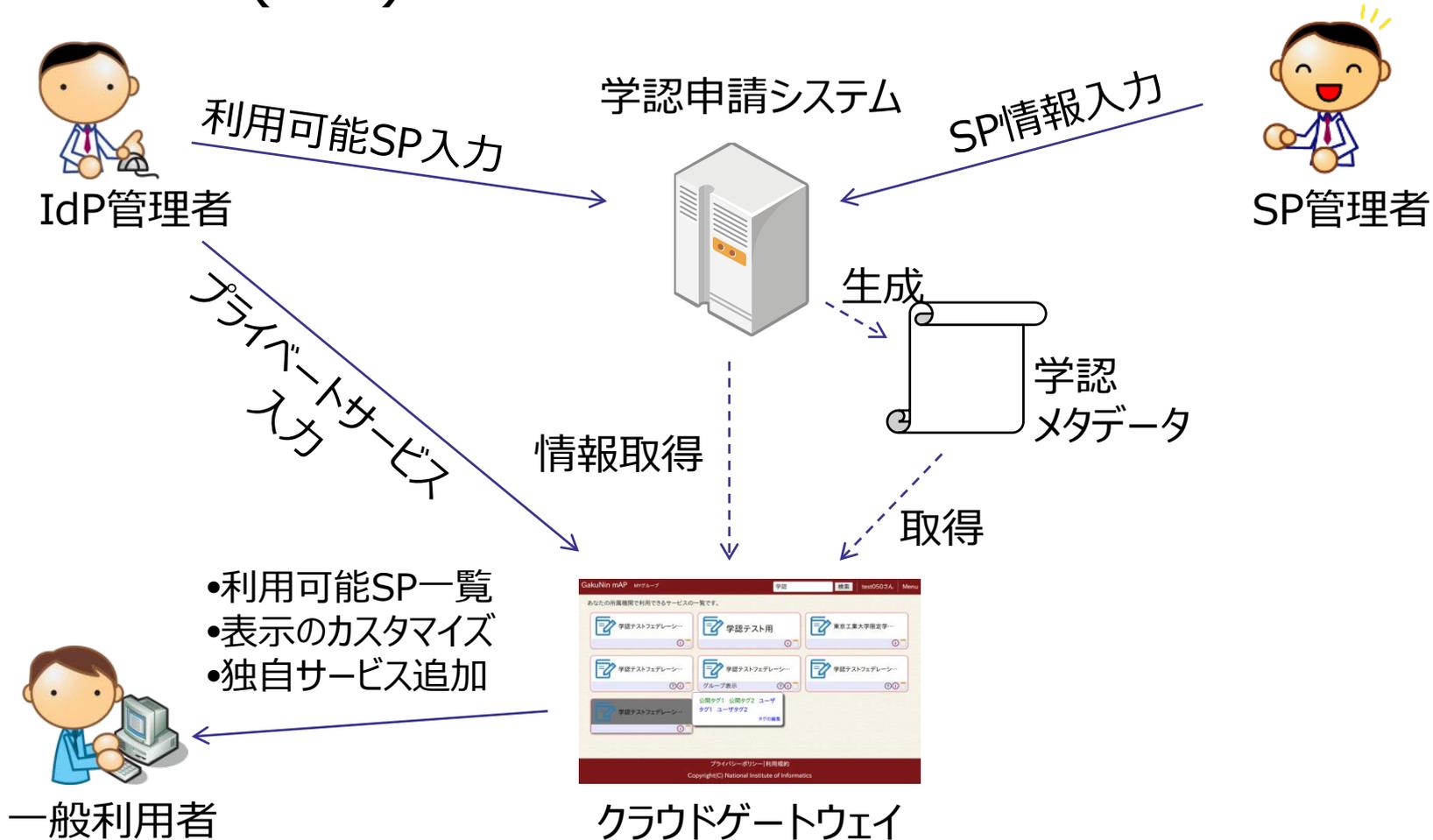
# 利用者のアクセス例

- 利用者はクラウドゲートウェイを経由して例えばe-Learningサイトやe-Journalサイトにアクセスする



## 学術機関(IdP)側

## サービス(SP)側



# グループごとの利用可能サービス 情報も提供



GakuNin Cloud



- 共同研究グループ等グループメンバーを登録しておく、そのグループ固有のサービスをメンバーのクラウドゲートウェイ画面に組み込み可能
- 学認のGakuNin mAPサービスで培ってきたグループ機能を継承
  - meatwiki、しほすけ等
- 利用者にとって、「自分が使うべきサービス」が一覧できる

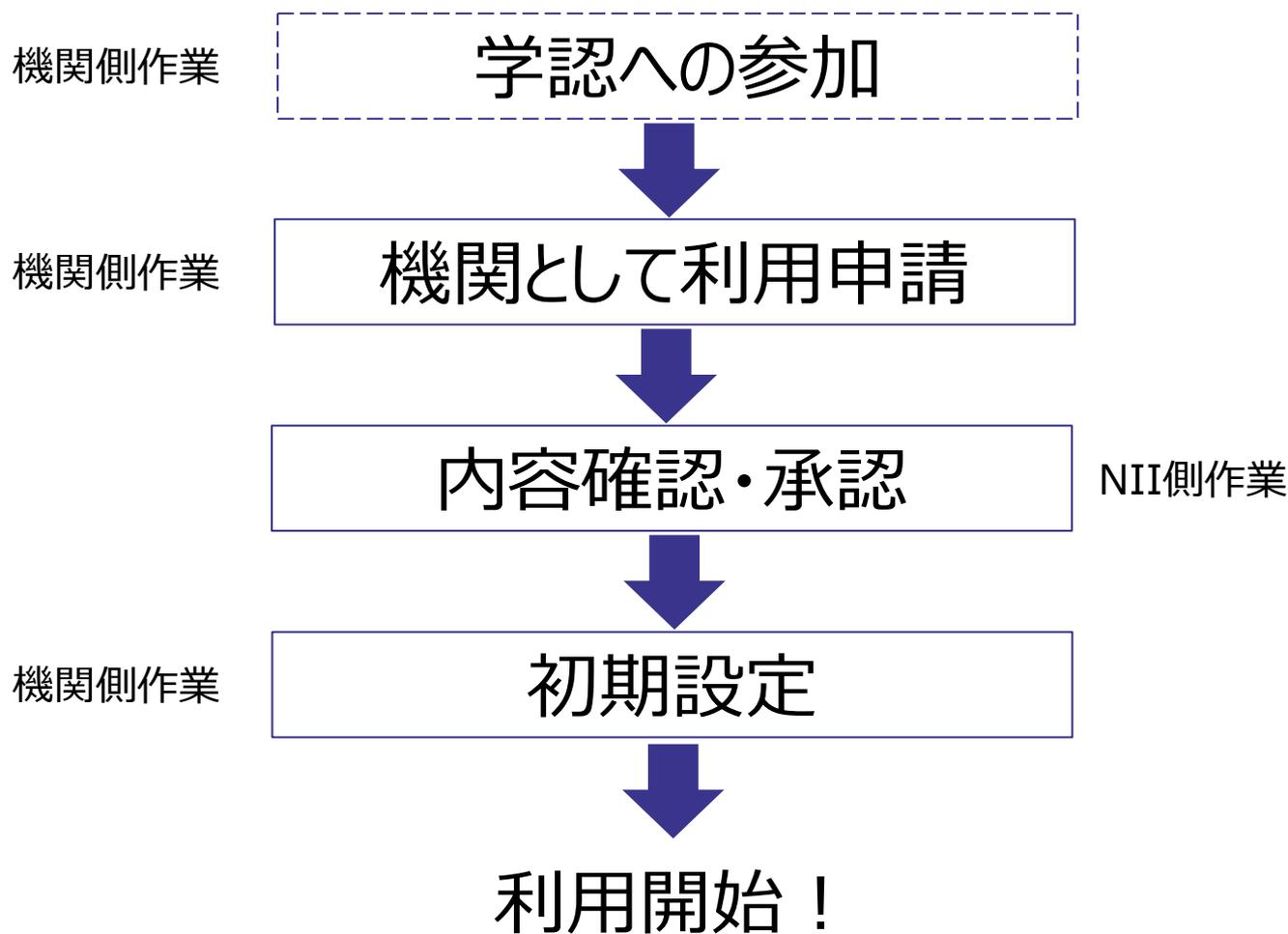


- 機関が契約・連携しているサービスを登録できる
  - IdP管理者が登録したサービスは全構成員に提示される
  - 機関で契約しているクラウドサービスや、学内サービスなど
- 学認参加サービス(SP)であれば一覧から選択するだけ
  - IdPの各SPへの属性送信設定に合わせて
  - 学認申請システムでの設定 or クラウドゲートウェイに直接入力
  - ここで「利用可能」と指定されたものが、構成員に提示される

## 制限

- 学認に参加済みの機関でなければご利用いただけません
  - (クラウドゲートウェイが1つのSPとして構成員であることを認証するため)

# 利用開始までの流れ



- 利用者の立場から
  - 自分が使えるサービスが一覧できる  
(使えないサービスで迷わない)
  - サービス一覧をカスタマイズできる
- 学術機関(IdP)の立場から
  - 教員/職員を利用させたいサービスに誘導できる
  - 機関独自にポータルを用意する手間がない
- サービス提供者の立場から
  - 学認対応→ビジビリティ向上 (利用者の目に留まる)

- 「機関構成員向けオンラインサービスリスト構築機能」であるところのクラウドゲートウェイ画面は利用申請をいただいた機関にのみ提供いたします
- グループ管理機能は性格が異なるため変更の対象外
  - グループメンバーはクラウドゲートウェイ参加機関に限らない
  - 従来のグループ機能利用者はそのまま利用できる
- ぜひ利用申請をお願いします！
- お試しで利用可能としていたことの混乱防止
- 未参加機関利用者向けにグループ機能の「利用規約」を用意する

- 「クラウドゲートウェイサービス」利用機関募集中！

無料でご利用いただけます

<https://cloud.gakunin.jp/cgw/>

- クラウドゲートウェイサービスに関するお問い合わせ・ご相談は

[cld-gateway-entry@nii.ac.jp](mailto:cld-gateway-entry@nii.ac.jp)